

令和7年度 学校だより7月号

学校と家庭、地域をつなぐ



市野谷だより

発行日 令和7年6月30日

流山市立市野谷小学校
〒270-0137

流山市市野谷 283 番地

Tel 04-7158-2770

電話対応時間 7:30～17:30

<https://schit.net/nagareyama/itinoyasyou/>



本校 web ページ QR

広がる「官民連携教育」

梅雨の合間に見える青空は、すっかり夏の色に変わってきました。

学校では、1年生が春に植えたあさがおや、2年生が学校の畑で育てているミニトマトなどの野菜が、ぐんぐんと成長しています。子どもたちは毎日の水やりに励み、その様子からも命を育む喜びが伝わってきます。早いもので1学期も間もなく終わり、7月19日からはいよいよ夏休みが始まります。夏休みは、祭りや花火大会など、子どもたちが楽しみにしている行事がたくさんあります。ぜひ、夏休みにしかできない体験を重ね、心に残る楽しい思い出をたくさんつくってほしいと願っています。

さて、本校の特色である「官民連携教育」への取り組みが、少しずつ多くの方に知られるようになってきました。とても嬉しいことです。先日、出版社「講談社」の方が本校のWEBページをご覧になり、官民連携教育に大変関心を持たれ、「ぜひ参加したい」とお申し出いただきました。そして、500冊の本を積んだキャラバンカー(移動図書館)で来校され、子どもたちに読み聞かせをしてくださり、本の世界の楽しさをたくさん届けてくださいました。



また、保護者の方からも嬉しいお申し出がありました。「私の勤めている会社でも、官民連携教育を通して子どもたちの役に立ちたい」とのお声により、インターメスティック(Zoff)にお勤めの保護者の方が「目の健康教室」を、ファーストリテイリング(ユニクロ・GU)にお勤めの保護者の方が、5年生対象に「服のチカラ」プロジェクト」の授業を行ってくださいました。この取り組みでは、SDGsの視点から世界の難民に服を届ける活動について学ばさぐけをいただきました。

このように多くの保護者の皆様のご協力もあり、本校の「官民連携教育」はますます充実しています。また、本校の取り組みに対し、千葉県教育関係者からもご関心を寄せていただき、千葉県総合教育センターが発行する「千葉教育」への掲載についてもお申し出をいただいております。未来に向かって歩む子どもたちのために、学校と社会をつなぎ、教科書だけでは学べない「市野谷小ならではの学び」を、これからも大切にしていまいります。

「市野谷小のホームページ」の充実

今年度は、本校の教育活動をより多くの方に知っていただきたいとの思いから、「市野谷小のホームページ」の充実を図っています。子どもたちの日々の様子をできるだけ早く掲載することで、ご家庭での会話のきっかけになればと考え、「学校の様子」や「官民連携教育」のコーナーをより内容豊かに更新しています。ご覧いただいている皆さんのおかげで、あっという間に40万アクセスを達成することができました。このホームページを通して企業や団体の方々からもご関心を寄せていただく機会が増え、本校への新たなご協力につながっています。

ぜひ、ご家庭でも本校のホームページをご覧いただき、子どもたちの成長の様子や本校の教育活動へのご理解を深めていただければ幸いです。

【学校 Web ページ】

学校の様子→



官民連携教育→



校長 松山 秀行